

## 第48次（令和02年度）市町村ゼミナール《年間開催計画》

| 講 座           | テ ー マ  |
|---------------|--|
| 開講講座<br>7月16日 | 『「みんなで創る！ 日本一楽しく住みやすいまち “いこま” を目指して』<br>奈良県生駒市長 小紫 雅史 氏  |
| 第2講<br>8月11日  | 『公共施設の包括的な管理～公共施設の長寿命化を実現させるために』<br>東村山市経営政策部資産マネジメント課課長 杉山 健一 氏<br>芦屋市企画部マネジメント推進課 島津 久夫 氏  |
| 第3講<br>9月14日  | 『コロナ後の観光の展望と地域の対応 ～熱海復活の経験と城崎温泉の単独名に学ぶ～』<br>株式会社 machimori 代表取締役、一般社団法人熱海市観光協会理事 市来 広一郎 氏<br>城崎温泉 西村屋 代表取締役 西村 総一郎 氏               |
| 第4講<br>10月8日  | 『次世代型移動サービス（MaaS）の可能性～高齢者が使いやすい公共交通の姿』<br>名古屋大学 未来社会創造機構モビリティ社会研究所教授 森川 高行 氏<br>茨城県境町長 橋本 正裕 氏                                     |
| 第5講<br>10月21日 | 『公民連携でつくる新たな公共サービス～民間の技術・ノウハウを地域の課題解決に活かす方法』<br>一般社団法人 コード・フォー・ジャパン 市川 博之 氏<br>桑名市 市長公室 政策創造課 政策推進係 岡 昌裕 氏                         |
| 第6講<br>11月9日  | 障がいや雇用形態にとらわれることなく一人一人が挑戦できるインクルーシブ社会<br>～超短時間でも就労可能な新しい働き方の可能性』<br>東京大学先端科学技術センター人間支援工学分野准教授 近藤 武夫 氏<br>神戸市福祉局就労支援担当部長 櫻原 伴子 氏    |
| 第7講<br>11月18日 | 『身近な公園を核としたまちづくりー公園を活かすパークマネジメント』<br>千葉大学大学院園芸学研究科 教授 池邊 このみ氏<br>公園利用&活用促進アドバイザー（元西東京市みどり公園課長） 高井 譲 氏                              |
| 第8講<br>12月4日  | 『認知症施策の現状と今後』<br>京都府立医科大学大学院医学研究科精神機能病態学教授 成本 迅 氏<br>京都府高齢者支援課 中村 早苗 氏<br>町田市いきいき生活部高齢者福祉課地域支援担当課長 江成 裕司 氏                         |
| 第9講<br>1月19日  | 『必ずやってくる災害ーその対応と事前復興の考え方』<br>京都大学防災研究所教授 牧 紀男 氏<br>富士市防災危機管理課（調整中）   |
| 第10講<br>2月5日  | 『地方自治体のSDGsの推進～SDGsに取り組む効果と導入方法』<br>慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科 特任助教・国連大学 IAS-OUIK 研究員<br>高木 超 氏<br>亀岡市環境市民部環境政策課 課長 山内 剛 氏               |
| 第11講<br>3月5日  | 『新型コロナと対峙する地域社会ーwith コロナ・after コロナの先を見据えて(仮)』<br>神戸大学都市安全研究センター Kobe Univ. RCUSS 感染症リスクコミュニケーション<br>分野神戸大学医学部附属病院 感染症内科 教授 岩田健太郎 氏 |
| 第12講<br>3月24日 | 『コロナ後の社会はどう変化するか？～ポストコロナの社会と地方の姿』<br>株式会社日本総合研究所 リサーチ・コンサルティング部門プリンシパル 東 博暢 氏  |